

第 5 期大阪府立病院機構 S P D 業務委託契約 落札者決定基準

1 評価方法

第 5 期大阪府立病院機構 S P D 業務委託契約に係る入札の落札者決定に当たっては、大阪府立病院機構（以下「当機構」という。）にとって最適な事業者を選定するため、価格だけではなく提案内容の評価を加算する総合評価方式を採用する。

提案内容の評価に当たっては、「第 5 期大阪府立病院機構 S P D 業務委託契約における落札者選定委員会」において、この落札者決定基準に記載する評価項目に従って評価を行う。

2 落札者決定方式

本入札においては、入札価格（材料費を含む本事業に要する一切の経費）を「価格評価点」、本事業を適切に履行するための提案内容を「機能評価点」とし、その合計点である「総合評価点」を最も高い入札者を落札者とする。

ただし、機能評価点が 0 点の場合、その入札は無効とする。

3 評価分類の設定と配点方法

以下のとおり、価格評価点 500 点と機能評価点 500 点とし、その合計として総合評価点 1,000 点とする。

（１）価格評価点：500 点（材料費を含めた入札価格）

500 点 × （最低価格応札者の入札金額／当該応札者の入札金額）※小数点未満切り捨て

（２）機能評価点：500 点（提案内容の評価項目）

- ① 業務運営体制 : 80 点
- ② 物品調達 : 170 点
- ③ 院内物流管理 : 150 点
- ④ 経営改善支援 : 100 点

（３）総合評価点（１）＋（２）：1,000 点

4 機能評価点の考え方

各評価項目につき、各委員が以下の基準で 0 ～ 5 までの 6 段階評価による採点とし、各評価の数値を評価の重みに乗じて得点とする。

	基準	評価採点
①	具体的で非常に優れた提案である	5
②	①③の中間レベル	4
③	標準的な提案である	3
④	③⑤の中間レベル	2
⑤	提案内容のレベルが非常に低い	1
⑥	具体的な提案がない	0

5 機能評価項目

(☆) 必須項目：必須項目について具体的な提案がない場合は、機能評価点を 0 点とする。

大分類		小分類	記述内容（「()」内に記載した事項を踏まえて、具体的に記述すること）	仕様書該当箇所	重み付け	配点	
1	基本事項 業務運営 体制	①	本業務に対する理解 （業務パートナーとして、協調性を保ちつつ協力体制や信頼関係を築くための取組み方針や、医療の質の向上と安全性の確保及びコンプライアンスの遵守について、提案者の業務運営体制を記述し、当該体制による患者サービス向上に対する提案者の理解を踏まえて、具体的に記述すること。）	7 業務内容（1）①～⑥	1	5	80
		②	各センターの人員配置体制、担当替え防止の考え方 （提案者側の体制（バックアップ体制含む）、及び要員の役割・実績を記述すること。また、提案した体制を維持するための対策を具体的に記述すること。）	7 業務内容（2）①～④	3	15	
		③	業務手順書の作成と見直し、従事者の資質向上のための教育・研修 （本業務を推進するにあたって、提案者の教育・研修体制及び内容を具体的に記述すること。また、当該教育・研修が当機構にもたらす効果（他業者との比較優位性）について、根拠を具体的に記述すること。）	7 業務内容（2）⑤	4	20	
		④ ☆	大規模災害及びパンデミック（感染症の世界的大流行）時に備えた物品の供給体制及び参集体制等 （対応マニュアルに BCP の内容、訓練方法について具体的に記述すること。）	7 業務内容（2）⑥	5	25	
		⑤	物流拠点の考え方 （場所及び規模を具体的に示すこと。）	7 業務内容（2）⑦	2	10	
		⑥	準備期間における作業スケジュールの考え方 （準備期間中の作業スケジュール表及び準備期間を有効的に活用するための方策を具体的に記述すること。）	7 業務内容（2）⑧	1	5	
2	物品調達	①	委託期間における継続的なコスト削減効果を創出するための調達計画 （機構統一価格で調達するメリットを有効に活用し、価格交渉を実施するための具体的な方策を踏まえて記述すること。）	7 業務内容（3）①②	4	20	170
		② ☆	提案した削減目標を達成するための物品調達の体制・方法、センターの削減効果に偏りが出ないための価格交渉の方法、価格交渉の経緯及び結果の報告方法 （提案した削減率が実現可能であるか根拠を示しつつ、実現するための調達体制及び方法や、センターの削減効果に偏りが出ないための具体的な価格交渉方法を踏まえて記述すること。）	7 業務内容（3）③～⑥	5	25	
		③ ☆	診療材料の価格の透明性確保に必要なベンチマークデータの概要と提供体制	7 業務内容（3）⑧	5	25	
		④ ☆	調達価格の透明性・適正性を確保することについての考え方及び手法	7 業務内容（3）⑨	5	25	
		⑤ ☆	業務時間外の緊急発注及び大規模事故、災害及びパンデミック（感染症の世界的大流行）等の緊急時における対応方法 （業務時間外の緊急発注に対する運営方針及び災害・パンデミック等緊急時の提案者側の体制（バックアップ含む）、業務運営方針、調達手法を踏まえて、具体的に記述すること。）	7 業務内容（3）⑪⑫	5	25	
		⑥ ☆	物品全般における安全性情報等の収集方法及び情報提供手段や、自主回収品、不具合品、欠品等のクレームへの対応方法 （提案者側から当機構（本部及びセンター）への自主回収品や欠品等の情報伝達方法を具体的に記述すること。また、回収方法及び代替品の確保に対する考え方を踏まえて、具体的に記述すること。）	7 業務内容（3）⑬	5	25	
		⑦ ☆	セルフモニタリングについて、効果検証に必要な実施項目及び具体的な手法	7 業務内容（3）⑭	5	25	

							資料 4	
3	院内物流管理	システム運用	①	運用管理システムの提案内容 (システム構築のための提案者側の運用体制・主な特徴・安全性の確保及びシステム障害が発生した場合の対応方法を踏まえて、具体的に記述すること。)	7 業務内容 (4) ①	3	15	150
			②	物品管理用マスタの構成内容及び管理方法 (マスタ情報の正確性や主な登録情報の種類を踏まえて具体的に記述すること。)		3	15	
		供給	③	迅速かつ効率的な物品の供給管理方法 (持込材料の管理方法や院外倉庫から院内配送までの供給フロー図、カード紛失時の対応方法を踏まえて具体的に記述すること。)	7 業務内容 (4) ②	4	20	
			④	パッキングの単位及び方法		2	10	
			⑤	必要な部署で必要な物品が必要なときに使用でき、管理形態に合わせた適切な搬送方法 (機構スタッフの発注方法・定数カード物品の発注から納品までの日数・配送フロー図・4日以上の休日が連続する場合の配送スケジュール・欠品時及び緊急搬送時の対応を踏まえて、具体的に記述すること。)		3	15	
			⑥	医薬品の充填業務等、アンプルピッカー関連業務の実施方法 (破損等防止への対応・誤充填の防止策を踏まえて、具体的に記述すること。)		2	10	
			⑦	医薬品の集計表によるピッキングやカート関連業務の実施方法 (破損等防止への対応・誤ピッキングの防止策を踏まえて、具体的に記述すること。)		2	10	
			⑧	医薬品及び診療材料の取り違えなどの物品に係る医療過誤を防止する具体的な方策 (機構及び提案者側のスタッフへの周知方法や、事故が発生した場合の対応方法を踏まえて、具体的に記述すること。)		2	10	
			物品管理	⑨		各部署における必要最少量の定数の設定方法及び管理方法及び左記方法により、物品の適切な品質を確保する方法 (定数設定の方法や定数見直し頻度及び、期限管理方法を踏まえて、具体的に記述すること。)	7 業務内容 (4) ③	
		⑩		在庫量及び在庫費用の適正化の方法・提出できる在庫関連資料の内容 (院内及び院外倉庫の在庫管理方法や上記定数見直しを踏まえた在庫削減のための方策や提供可能な在庫関連資料の内容を踏まえて、具体的に記述すること。)	2	10		
		⑪		不動物品や期限切迫物品の返品交渉や他病院への移動等の方法 (不動品や期限切迫物品の返品交渉基準を踏まえて、具体的に記述すること。)	1	5		
		⑫		在庫確認や実地棚卸の頻度及び方法 (実地棚卸の方法や特に年度末棚卸の際の協力体制を踏まえて、具体的に記述すること。)	1	5		
		⑬		共同購入の運用についての対応 (物品管理用マスタの登録・管理方法を具体的に記述すること。)	1	5		
		情報提供等	⑭	後発医薬品及び診療材料における同種同効品が比較できる情報の提供内容及び方法 (切り替え時の協力体制を踏まえて、具体的に記述すること。)	7 業務内容 (4) ④	1	5	
			⑮	新しい医療技術や新製品に係る情報の提供内容並びにその導入支援の内容及び方法		1	5	
			⑯	手術、処置等材料の標準化・セット化導入支援の内容及び方法		1	5	
4	経営改善支援		①	購入実績データと保険請求実績の分析など、病院経営の合理化、効率化に貢献する方法 (セキュリティを担保しつつ、購入実績と保険請求実績等材料費使用実績を突合できるシステムの具体的な内容を踏まえて記述すること。)	7 業務内容 (5) ①②	4	20	100
			②☆	診療報酬請求漏れ防止の方法及び効果	7 業務内容 (5) ③	5	25	
			③☆	材料費及び消耗品費削減のため、後発医薬品への切り替え、診療材料及び消耗品における同種同効品の集約化など、総合的な経営改善提案	7 業務内容 (5) ④	5	25	
			④	提供できる経営管理上必要なデータの提供内容の有益性及び提供時期の的確性 (各種委員会への出席、ベンチマークの提出等)	7 業務内容 (5) ⑤⑥⑦	3	15	
			⑤	医療制度の変化等への柔軟な対応	7 業務内容 (5) ⑧	3	15	
計								500